



熊野市立五郷小学校

# いさと小だより

学校づくりのテーマ「明日も来たいと思う学校」第3号 2021年5月31日



## 熱中症にも気を付けて 健やかな学校生活を

気象庁の発表では、5月16日ごろ、東海地方も中国・四国地方に続いて梅雨入りしました。平年よりも21日、昨年よりも25日早いとされています。梅雨入り早々の2日間程、校舎1階の廊下の結露が水をまいたと思うほどひどいことがありました。先生たちが拭いても拭いても乾かず、子どもたちにはとにかく気を付けて歩くようにと言うしかなかったです。

昨年に続いて、この不快指数が高まる時季にマスクを着用して過ごすことになります。しかも、梅雨入りが早いからといって梅雨明けも早まるというわけでもないようなので、梅雨の期間が昨年より長くなるのではないかと思います。

子どもたちには、体育の時間や休み時間、登下校時など、体をさかんに動かすときには、マスクをはずすように声を掛けていくことにします。周りの人との距離や体の向き、大声を出さないなどの注意を呼び掛け、感染症対策を継続しながら、熱中症対策も進めていきます。

5月の中旬には、市内においてそれまで以上に感染が心配される深刻な状況がありました。間違った情報、デマと思えるものが出回ったと聞いています。しかし、五郷小においては子どもたちからも一切そのような話は聞かれませんでした。ご家庭でも気を付けて頂いているからだと思えます。

学校でも、子どもたちがこの時季を心身ともに健やかに乗り切れるように頑張っています。

## やさしいことばを使おう！ ～こども会のめあてを発表～

5月17日（月）の1限目に講堂でこども会主催の集会があり、こども会の役員から、今年度の4つのめあてが発表されました。

○やさしいことばを使おう



○なかよく遊ぼう

○ろうかやかいだんはしずかに歩こう

○自分からげんきよくあいさつをしよう



続いて、具体的に心がけてほしいこととして、ドッチビーをして遊ぶときには、「ひとの持っているビーをだまって奪い取るのではなく、『ちょうだい』と言う。そして、『いいよ』と言ってくれたら自分のビーにする。」とか、「上手く投げられない子がいても、『どこへ投げとるんやあ』などと言わない」などの呼びかけがありました。ビーを譲ってもらうことについては、実際に役員の子がもらう子役とあげる子役になってやりとりを見せるお手本付きでした。また、からかわないについて話すときは、「冗談のつもりで言ってるのかもしれないけれど…」と、言ってしまう子を思いやる優しさがみられました。

こども会役員目から見てもみんなに気を付けてほしいことが、校庭の「バスケットゴールに上らない」とか「かいだんの手すりをすべらない」などのソフトタッチのポスターで呼び掛けられています。

子どもたち自身が気づいて、子どもたち自身ができることをして、子どもたち自身が安全・安心、そして豊かに過ごして欲しいと思います。

## 6月の予定



日	曜	内 容	日	曜	内 容
1	火	職員街頭指導	17	木	
2	水	交通安全協会街頭指導	18	金	
3	木		19	土	土曜授業 体力テスト屋内種目
4	金		20	日	
5	土		21	月	
6	日		22	火	授業参観 意見交流会
7	月		23	水	
8	火	文化体験〔全校活動〕	24	木	
9	水	体力テスト屋外種目	25	金	SC来校
10	木	耳鼻科健診（1・3・5年生）	26	土	
11	金	委員会活動〔保健〕（4～6年生）	27	日	
12	土		28	月	
13	日		29	火	
14	月		30	水	
15	火				
16	水				

## ★6月にはALTの先生が来てくれます

今年度は、現在、熊野市教育委員会在籍のALTの先生が1人だけということで、五郷小学校にはALTの先生が派遣されていませんでした。

今回、これまで派遣されていなかった学校にALTの先生を派遣するとの方針で、五郷小には6月11日以降毎週金曜日に来てくれることになりました。

ALTの先生の名前はシャニークさんです。中米カリブ海の島国、ジャマイカの出身です。熊野市に住まわれて今夏で丸3年になります。子どもたちは、また新鮮な気持ちで外国語の授業や活動に取り組めるのではないかと今から楽しみにしています。

今回、五郷小とは逆に、ALTの先生が派遣されなくなる小中学校があるわけです。市教育委員会のお話では、新しい先生が2人来熊することになっているのですがコロナ禍の影響で延期される状況が続いているということです。先日の時点で、県教委を通しての情報では、「国（総務省）のレベルでも見通しが見つからない」ということらしいです。



## ★「マイシーサーをつくろう！」～全校で文化体験～

6月8日（火）に、三重県生涯学習センターの出前授業「アートな世界へようこそ！『マイシーサーをつくろう！』」を行います。粘土を使ってシーサーを作るのですが、各自が想像を膨らませて自由に飾り付けをして世界に一つだけのマイシーサーを作りましょうということです。シーサーは、沖縄県で魔除けの意味を持ち、屋根の上に設置されることが多いあの有名な架空の獣像です。



粘土工作は、中高学年にとって懐かしい気分になるでしょうし、低学年にとってはいつもとは違った感覚が持てるのではないかと思います。

一人ひとりが自由な発想で、お気に入りのシーサーを作り出す楽しい創作活動、文化体験になってほしいと期待しています。

なお、コロナ感染防止については細心の注意を払って実施していきたいと考えています。